

(様式16)

研修等 報告書

平成29年7月26日

三田市議会議長

様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	新政みらい	代表者	厚地 弘行
参加者氏名	厚地弘行		
講演会等研修名	早稲田大学環境総合研究センター×地方議員研究会		
研修事項	① 地域公共交通の基礎知識 ② 地域公共交通を守る工夫の様々な実例		
日 時	29年7月14日(金)		
場 所	早稲田大学キャンパス26号館 大隈記念タワー1102号室		
所 見	<p>2015年改正道路運送法により自家用有償旅客運送の実施団について「権利なき団体」が追加され、自治会、有志など任意団体も可能となった。乗り合いタクシーとかデマンドタクシーとか呼ばれるが、一定の定時定路線での運行でデマンドがあった場合に延長運行する一部デマンド型がお勧めであるとのこと。</p> <p>利用料の設定を住民アンケートで決めると安すぎる事になる。アンケートをとるなら希望料金ではなく「運行の価値」としてとるべきである。自治体運行の場合8割以上が赤字となっているが、収支改善のため協賛金を呼びかけることや、商店街、イベント開催を通じて利用者を増やす取り組みと共に、地域の活性化も目指すべきである。つまり生活の移動手段としての事業だけではなく地域の活性化を目的にした実施である。またふるさと納税で収入を増やす方法もある。とにかく住民が「ほしい」ではなく、「乗車する」という確信をもたねければ続かない。</p>		
添付資料	①,②研修資料を抜粋してコピー		

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、参加者氏名は不要)

地域公共交通の基礎知識

株式会社早稲田大学アカデミックソリューション
早稲田大学スマート社会技術融合研究機構

井原雄人